

消化器内科[®]

GASTROENTEROLOGY

Vol.3 No.4 CONTENTS

特集 企画編集 渡邊 守

IBDの診断と治療

4 特集にあたって

渡邊 守

6 ① 炎症性腸疾患の病態

仲瀬裕志

12 ② 潰瘍性大腸炎の診断基準と鑑別診断

三好 潤, 松浦 稔, 久松理一

21 ③ クローン病の診断基準と鑑別疾患

平井郁仁

27 ④ クローン病における小腸画像診断

渡辺憲治

34 ⑤ 炎症性腸疾患の活動性モニタリング

飯島英樹

42 ⑥ 潰瘍性大腸炎の内科治療の原則

猿田雅之

49 ⑦ クローン病の内科治療原則

松岡克善

55 ⑧ 炎症性腸疾患の既存治療
—5- アミノサリチル酸製剤 (5-ASA 製剤), ステロイド製剤,
チオプリン製剤—

田中敏宏, 長沼 誠

63 ⑨ 炎症性腸疾患の新規薬物治療 —生物学的製剤および JAK 阻害薬—
清水寛路, 長堀正和

70 ⑩ 炎症性腸疾患の外科治療とがんサーベイランス
堀尾勇規, 池内浩基, 内野 基

77 ⑪ 炎症性腸疾患患者における妊娠・出産
渡辺知佳子

86 ⑫ 小児・高齢者における炎症性腸疾患治療
穂苅量太, 東山正明, 成松和幸, 秋田義博, 染村 祥, 高本俊介

96 次号予告

97 定期購読のご案内